

令和5年度事業計画書

(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

この年度に実施する助成、褒賞等の各事業は次の計画による。

本年度のテーマは、「健康格差のヒューマンサイエンス」とする。その趣旨は別紙「趣意書」の通りである。

1. 助成事業

(1) 研究助成

学際的でユニークな『人間の科学』に関する研究の内、本年度は「健康格差のヒューマンサイエンス」の分野を助成する。

4月中旬に公募開始、6月15日締め切り。募集方法は、中山書店のホームページ上(財団)に応募要項等を載せ、電子文書による公募とする。UMIN にリンクを張るなど、インターネットを利用する方法を主とし、その他助成財団の冊子に当財団を登録、また状況によっては、研究誌・学会誌などに応募要項を掲載する。7月の選考委員会の選考を経て、8月の理事会で助成対象者を決定、9月に助成金を交付する。研究の規模に応じて1件あたり50万円から100万円とし、総額400万円とする。

(2) 国際交流助成

海外渡航助成と海外研究者受入助成の二通りとする。本年度テーマと直接関連のないものも受け付ける。

4月中旬に公募開始、6月15日締め切り。募集方法は、上記(1)研究助成と同じで、電子文書による公募とする。UMIN にリンクを張るなど、インターネットを利用する方法を主とし、その他助成財団の冊子に当財団を登録、また状況によっては、研究誌・学会誌などに応募要項を掲載する。7月の選考委員会の選考を経て、8月の理事会で決定、9月に助成金を交付する。海外渡航助成金、海外研究者受入助成金ともに、1件あたり10万円から50万円とし、総額250万円以内とする。

2. 褒賞事業

本年度は、「健康格差のヒューマンサイエンス」の分野を対象に公募する。4月中旬に受付開始、6月15日締め切り。募集方法は、中山書店のホームページ上(財団)に応募要項等を載せ、電子文書による応募とする。UMIN にリンクを張るなど、インターネットを利用する方法を主とし、その他助成財団の冊子に当財団を登録、また状況によっては、研究誌・学会誌などに応募要項を掲載する。但し他薦に限る。また、関連する学会・協会の代表者または研究施設の施設長に推薦を依頼する。なお、奨励賞は原則として、公募締め切り時に45歳未満とする。7月の選考委員会の選考を経て、8月の理事会で受賞者を決定、9月に賞金を交付する。大賞(賞金300万円)を1件、奨励賞(賞金100万円)を1件とする。

3. 中山賞(大賞・奨励賞)受賞者・研究助成者との会食会

大賞受賞者、奨励賞受賞者、研究助成対象者および理事、選考委員で、令和5年9月23日(土; 秋分の日)に開催する。

4. 褒賞、研究助成(国際交流助成を含む)の成果の発表

第31回(令和4年度)の褒賞、研究助成(国際交流助成を含む)の研究成果ならびに活動内容の報告を中山人間科学振興財団のホームページに掲載予定。

令和5年度会議予定

(自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日)

1. 理事会

理事会は4回(5月・8月・1月・2月)

(1)5月の理事会

令和4年度事業報告・計算書類等の承認
定時評議員会の招集

(2)8月の理事会

中山賞(大賞・奨励賞)受賞者、研究助成対象者及び国際交流助成対象者の決定

(3)1月の理事会

定時評議員会の招集

(4)2月の理事会

令和6年度事業計画・収支予算の承認
選考委員(常任・専門)の選出

2. 評議員会

評議員会は2回(6月・2月)

(1)6月の評議員会

令和4年度計算書類等の承認
理事の選任

(2)2月の評議員会

令和6年度事業計画・収支予算の承認

3. 選考委員会

選考委員会は1回(7月)開催し、中山賞(大賞・奨励賞)候補者、研究助成候補者および国際交流助成候補者を選考する。